

令和5年度

学校評価(自己評価)報告書

岩見沢市立中央小学校

□ 学校の概要

推進校	岩見沢市立中央小学校							
校長名	細木 隆浩				教職員数		38名	
学 年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別支援	合 計
学級数	2	2	2	2	2	2	5	16
児童数	57	50	59	62	61	60	16	349
住 所	〒068-0027 岩見沢市7条西16丁目7-3							
電 話	0126-22-0285							
F A X	0126-22-9901							
U R - L	https://www.iwamizawachuo-cs.com							
e-mail	chuos@edu.hamanasu.com							

I 学校教育目標

基礎基本を確実に習得し、それらを活用して自ら学び自ら考え、主体的に判断し行動する能力を身につけた子供の育成



自らを律し他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心、正義を愛する心等、豊かな人間性を身につけた子供の育成

激動する社会を、生涯にわたってたくましく生きぬく健康や体力を身につけた子供の育成

II 中期及び単年度の具体的目標



令和5年度学校経営の重点

『自走する分掌組織』の構築

本校では、各分掌が目指す子ども像を提案します。学校にとって、最大の目標は学校教育目標の具現化です。ともすれば、抽象的なために具現化の方向性が絞りきれないことの多い学校教育目標ですが、本校においては、それを目指す子ども像として具体的な姿に置き換えることで、教職員のベクトルを揃えやすくしています。また、その目指す子ども像を教職員自らが考えることで、本校の児童の実態を踏まえやすく、また教職員自身のモチベーションの高まりにもつながると考えます。

この、他校には例を見ない取組について、令和5年度は、各分掌のスケジュールの中に年間サイクルをしっかりと位置づけて、明確な活動にしていきます。

<位置づける項目>

○目指す子ども像の提案

○具現化するために行う教育活動

○目指す子ども像の評価規準

○評価計画

これらの項目をはじめ、提案から評価までを各分掌が主体となってつくりあげます。主体となって行うからには、裁量も委ねます。学校教育目標の目指す方向に反しない限り、分掌で考え決めたものを尊重します。校長は、サーバントリーダーシップを発揮して、各分掌の活動を支えます。

このような取組を通して、『自走する分掌組織』を目指しましょう。

Ⅲ 各種具体的な計画

(1)

『自分ごと（自分の事）』となる教育活動の推進

一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。

学習指導要領に示された、これからの学校に求められる児童の育成を実現するために、本校では校内分掌（部）が核となり、目指す子ども像を具現化する具体的な教育活動を展開します。その時に、全ての教育活動の前提となることは、子どもたちが意欲をもち、活動を『自分ごと』として捉えることです。『自分ごと』として学んでいる子どもの姿は、

◎既存の資質・能力や興味・関心、学習に関わる経験などを働かせながら、対象に対して問いを持ったり考えを深めたりしている。

◎他者との協働や対話を繰り返しながら様々な考えに触れ、自らの問いや考えを変化させたり深めたりしている。

◎学んだことを振り返り、学習の成果を自覚したり学習の進め方を調整したりしながら、学んだことと人生や社会、生活等とのつながりに気づいたり、新たな問いや考えを持ったりしている。

というような姿として表れます。そのために教師は、「子どもにどう教えるか」から「子どもはどう学ぶのか」、「子どもの学びの姿をどう指導につなげるのか」など、「学び手の視点で授業をつくる」ことが大切です。

<意欲をもち、活動を「自分ごと」として捉えるための工夫>

- ① 活動の目的等を確かにする。
 - 「何のためにするのか」「どうなるためにするのか」を明確にし、活動を行う意味付けを行う。
- ② 活動に見通しをもたせる。
 - 内容について、教師と児童と一緒に計画を考え、作り上げていくというプロセスを取り入れる。
 - ⇒特に、学校行事や児童会活動、総合的な学習の時間など
- ③ 児童一人一人の思いや願いを見取り、個に応じた指導・支援を行う。
 - 意欲を喚起するような導入の工夫
 - 自力解決ができるような学習時間の配分や学習形態
 - 個に応じた指導（「指導の個別化」と「学習の個性化」）で意欲を引き出す
 - *指導の個別化 → 一定の目標を全ての児童が達成するのを目指し、個々の児童に応じて異なる方法で学習を進めること。
 - *学習の個性化 → 個々の児童の興味・関心等に応じた異なる目標に向けて、学習を深め、広げること。
- ④ 「受け身」にならないように工夫する。
 - 聞きっぱなしの授業等にならないように、教師が活動を組み立てる。
 - 時には児童が主導し、大人とともに意思決定を共有するような場を設定する。
 - ⇒PTCA と児童会の連携・協力
- ⑤ 「実体験」や「本物に触れる」ことで意欲を引き出す。

(2)

『教室はまちがうところだ』の徹底 ～受容的な関係づくり～

子どもが学びに対し、自分ごととして主体的に取り組んでいくためには、教師からの仕掛けだけでは足りません。「もし、間違ったり失敗したりしたらどうしよう」という子どもたちの不安を払拭してやる必要があります。本校では、各教室の入り口に『教室はまちがうところだ』の掲示物がありますが、これを活用しながら、受容的な関係づくりをさらに進めましょう。自分の考えに自信がなくても、答えが明確でなくても、自分の話を聴いてくれる、受け入れてくれる、分かろうとしてくれる仲間がいるという安心感があれば、個々の思考と表現を後押しします。

ピア・サポートの要素を授業にも積極的に取り入れ、安心感があふれる学級・学年・学校をつくりましょう。

(3)

① 『主体的・対話的で深い学び』を通した確かな学力の追求

② コミュニティ・エリアを基盤とした『地域とともに歩む学校づくり』の推進

上記の2点は、令和5年度の「子どもが輝く岩見沢の教育づくり」に掲載されている文です。
令和5年度の実践の中で重点となる部分です。

＜①について＞

- ・研修部が進める授業づくりを中心に達成を目指します。また、他分掌における「主体的・対話的で深い学び」の実現に関わる部分についても、研修部と協力していきます。

＜②について＞

- ・教務部の中に新たに「地域連携係」を設けました。PTCA や光陵 CA と学校を結ぶパイプ役を期待します。
- ・学校と地域とが双方向の関係性を保つために、学校と町内会を結ぶパイプが必要です。令和5年度には、まず校長と町内会長のパイプをつなぎ、お互いの声が届け合える関係性を構築していきます。

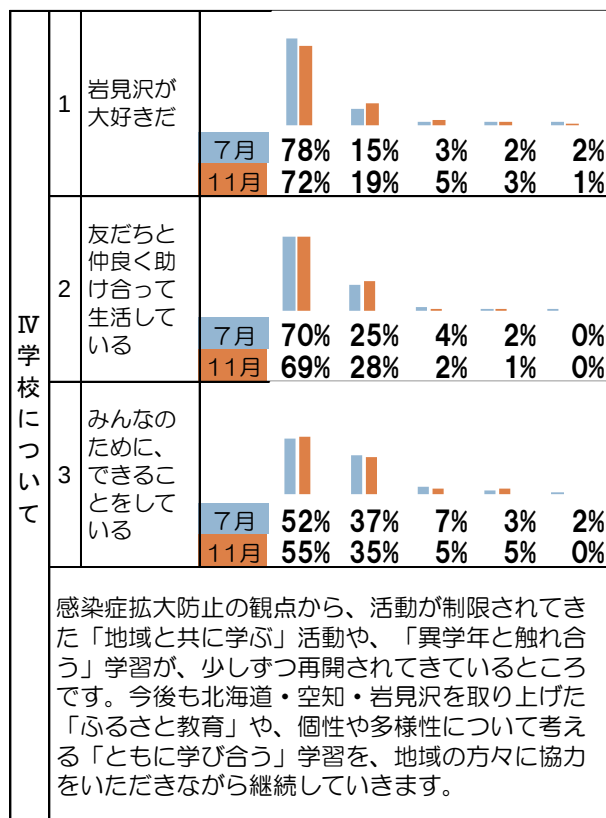
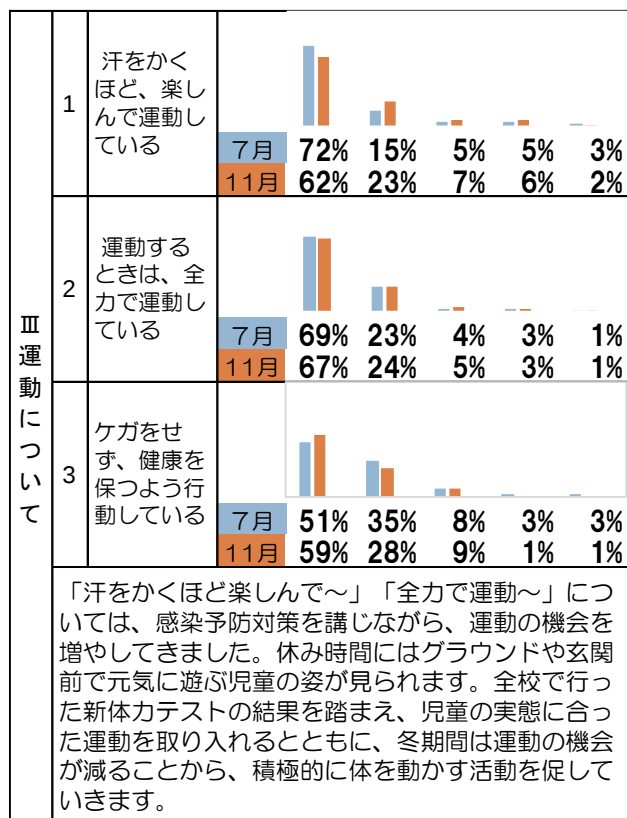
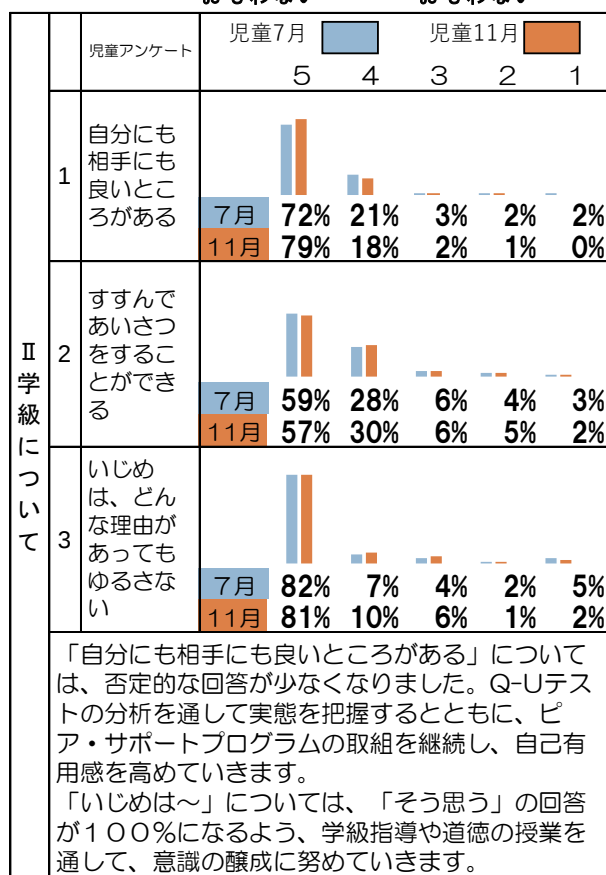
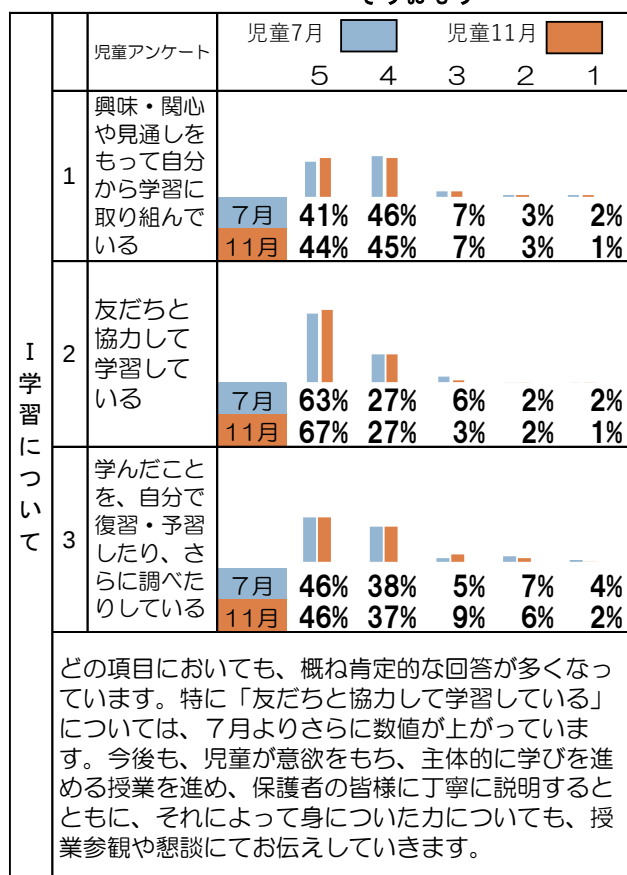
Ⅳ 各種評価結果と改善策

		問1 興味・関心や見通しをもって自分から学習に取り組んでいる 問2 友達と協力して学習している 問3 学んだことを、自分で復習・予習したり、さらに調べたりしている 問4 自分にも相手にも良いところがある 問5 すすんであいさつをすることができる 問6 いじめは、どんな理由があってもゆるさない 問7 汗をかくほど、楽しんで運動している 問8 運動するときは、全力で運動している 問9 ケガをせず、健康を保つよう行動している 問10 病児が大好きだ 問11 友達と仲良く助け合って生活している 問12 みんなのために、できることをしている												
全校	7月	5	41	63	46	72	59	82	72	69	51	78	70	52
		4	46	27	38	21	28	7	15	23	35	15	25	37
		3	7	6	5	3	6	4	5	4	8	3	4	7
		2	3	2	7	2	4	2	5	3	3	2	2	3
		1	2	2	4	2	3	5	3	1	3	2	0	2
全校	11月	5	44%	67%	46%	79%	57%	81%	62%	67%	59%	72%	69%	55%
		4	45%	27%	37%	19%	31%	10%	23%	24%	29%	19%	28%	35%
		3	7%	3%	9%	2%	5%	6%	7%	5%	9%	5%	2%	6%
		2	4%	2%	6%	1%	5%	1%	6%	3%	1%	3%	1%	5%
		1	0%	0%	2%	0%	2%	2%	2%	1%	1%	1%	0%	0%
1年	5	59%	69%	43%	67%	73%	73%	67%	73%	65%	76%	73%	76%	
	4	39%	27%	47%	29%	18%	16%	20%	27%	29%	18%	27%	24%	
	3	2%	2%	8%	0%	6%	6%	10%	0%	4%	2%	0%	0%	
	2	0%	2%	0%	4%	2%	0%	2%	0%	2%	2%	0%	0%	
	1	0%	0%	2%	0%	0%	4%	0%	0%	0%	2%	0%	0%	
2年	5	37%	70%	56%	74%	65%	72%	74%	72%	58%	79%	72%	58%	
	4	56%	23%	23%	23%	23%	9%	16%	21%	26%	14%	23%	35%	
	3	5%	5%	7%	0%	7%	14%	2%	2%	7%	0%	2%	0%	
	2	0%	2%	12%	0%	2%	2%	5%	5%	2%	2%	2%	7%	
	1	2%	0%	2%	2%	2%	2%	2%	0%	7%	5%	0%	0%	
3年	5	38%	60%	36%	84%	42%	90%	54%	70%	58%	82%	64%	42%	
	4	42%	34%	42%	16%	34%	8%	34%	24%	34%	16%	32%	44%	
	3	14%	2%	12%	0%	10%	2%	6%	0%	8%	2%	2%	6%	
	2	6%	4%	4%	0%	8%	0%	4%	4%	0%	0%	2%	8%	
	1	0%	0%	6%	0%	6%	0%	2%	2%	0%	0%	0%	0%	
4年	5	52%	81%	52%	90%	73%	81%	81%	75%	67%	73%	69%	62%	
	4	38%	17%	35%	8%	23%	10%	12%	17%	29%	19%	29%	25%	
	3	8%	2%	8%	2%	0%	6%	2%	4%	4%	4%	2%	10%	
	2	2%	0%	6%	0%	2%	2%	6%	4%	0%	2%	0%	4%	
	1	0%	0%	0%	0%	2%	2%	0%	0%	0%	2%	0%	0%	
5年	5	44%	77%	49%	88%	51%	86%	49%	63%	56%	79%	74%	51%	
	4	47%	21%	42%	12%	44%	4%	37%	28%	33%	14%	26%	40%	
	3	5%	2%	4%	0%	2%	5%	7%	5%	9%	5%	0%	7%	
	2	4%	0%	4%	0%	4%	2%	5%	2%	2%	2%	0%	2%	
	1	0%	0%	2%	0%	0%	4%	2%	2%	0%	0%	0%	0%	
6年	5	32%	48%	39%	66%	41%	82%	50%	52%	52%	48%	63%	43%	
	4	50%	41%	32%	27%	38%	16%	16%	29%	23%	32%	30%	39%	
	3	7%	5%	18%	7%	7%	2%	16%	14%	21%	13%	7%	9%	
	2	11%	4%	9%	0%	13%	0%	13%	2%	2%	7%	0%	7%	
	1	0%	2%	2%	0%	2%	0%	5%	4%	2%	0%	0%	2%	

児童アンケート結果（５段階評価）

7月と11月に実施した児童アンケートの結果を比較・分析し、今年度の中央小学校の取組を振り返りました。

5：そうおう 4：だいたい 3：どちらでもない 2：あまり 1：ぜんぜん
そうおう おもわない おもわない



問1 学校は、基礎基本を身に付けて上での取り組み等も行うことができましたが、お子さんは、学力を身に付けていると思いますか。	問2 学校は、子ども自身が主体的に学ぶ力が身についているように感じました。お子さんは、家庭でも学習に取り組んでいますか。	問3 学校は、朝読書や読書会など、iPadを活用した学習活動の工夫をしていますが、お子さんにとって取組は有効だと思いますか。	問4 学校は、児童会を中心に運動を進めてきましたが、お子さんは、家庭でも進んでいると思いますか。	問5 学校は、全校でビデオ・サポーターに取り組み、相手の良さや認めあひ、子の育成に取り組んでいますが、お子さんは、相手に「すごいね」「上手だね」のような言葉をかけていますか。	問6 学校は、「いじめを許さない」指導を続けてきましたが、お子さんは、相手の気持ちを考へて行動していると思いますか。	問7 学校は、体を動かす遊びを推奨したり、授業でパルシェを取り入れたりするなど、楽しんでも体力向上する手立てを取り入れていますが、お子さんは、学校や家庭で鬼ごっこや縄跳びなど、体を動かす遊びをしていますか。	問8 学校は、「全力で運動する子」の育成を目指していますが、お子さんは、運動会・マラソン記録会や、体育の授業で、一生懸命に運動に取り組んでいますか。	問9 お子さんは、バランスの良い食事や十分な睡眠、体を清潔にするなど、健康に気をつけた生活をしていますか。	問10 学校は、今年度、「岩見沢が好きな子」を増やしているよう、1・2年生は生活科の学習で、3～6年生は総合的な学習の時間で、岩見沢についてより深く学習していますか。
---	--	--	--	---	--	---	--	---	---

学年 氏名

[illegible]

学校評価アンケート(5段階評価)結果

学校評価アンケートでは、学校の教育活動をよりよくするためのご意見を、多くの方からいただきました。ありがとうございました。今回は「5段階評価」部分について、保護者アンケート結果の他、児童アンケート結果についてもお知らせいたします。

■ そう思う
 ■ だいたいそう思う
 ■ わからない
 ■ あまり思わない
 ■ ぜんぜん思わない

保護者アンケート結果(5段階評価)			
問1	学校は、基礎基本を身に付けた上で応用問題にも取り組む等の授業工夫を行ってきましたが、お子さんは、必要な学力を身に付けていると思いますか。		今年度は全教員で「自分事に取り組む子」をテーマに、子どもが興味をもち、主体的に学習に取り組むことができるよう、研修を進めてきました。全国学力・学習状況調査や標準学力テストなどの結果から、「本来持っている力を出し切れていない子(アンダー・アチーバー)が多い」との判定も出ています。デジタル教材等も使いながら、その子にあった内容で「わかる・できる」授業を目指し、授業改善を進めます。
問2	学校は、子ども自身がめあてを立て主体的に学ぶ力が身に付くよう自主学習(にこたんノート)を推進してきましたが、お子さんは、家庭でも学習に取り組んでいますか。		
問3	学校は、朝読書や読み聞かせ・iPadを活用した学習活動などの工夫を重ねてきましたが、お子さんにとって取組は有効だと思えますか。		
問4	学校は、児童会を中心にあいさつ運動を進めてきましたが、お子さんは、家庭でも進んであいさつをしていますか。		今年度は児童会を中心に「あいさつ運動」を行い、子どもたちが進んであいさつができるよう取り組んできました。またピア・サポートも継続して取り組み、互いを認め合う学級風土づくりを進めてきました。肯定的なご意見も多くいただいておりますが、更なる充実を目指し、積極的な取り組みを進めていきます。
問5	学校は、全校でピア・サポートに取り組み、相手の良さを認めあう子の育成に取り組んできましたが、お子さんは、相手に「すごいね」「上手だね」のような言葉をかけていますか。		いじめについては、「決して許されない」ことを、学級活動や道徳指導を中心に指導を継続します。
問6	学校は、「いじめを決して許さない」指導を続けてきましたが、お子さんは、相手の気持ちを考えて行動していると思えますか。		
問7	学校は、体を動かす遊びを推奨したり、授業でバルシューレを取り入れたりするなど、楽しんで体力向上する手立てを取り入れています。が、お子さんは、学校や家庭で鬼ごっこや遊具・ボール遊びなど、体を使って楽しく遊んでいますか。		本校では、休み時間を十分に確保し、「元気に遊ぶ」ことを推奨しており、担任や支援員と楽しく遊ぶ姿が見られます。全校で行っている「新体力テスト」の結果では、学年により差がみられることから、各学年の状態を分析し、苦手な運動については体育の時間に対応した運動を取り入れるなど、体力の向上に取り組んでいきます。
問8	学校は、「全力で運動する子」の育成を目指し、体力向上に取り組んでいます。が、お子さんは、運動会・マラソン記録会や体育の授業で、一生懸命に運動に取り組んでいますか。		日常生活に関わる面については、今後も家庭と連携し、児童の生活習慣を整えるよう促していきます。
問9	お子さんは、バランスの良い食事や十分な睡眠、体を清潔にするなど、健康に気を付けた生活をしていますか。		
問10	学校は、今年度、「岩見沢が好きな子」を増やしていけるよう、1・2年生は生活科の学習で、3～6年生は総合的な学習の時間で、岩見沢についてより深く学ぶ活動を取り入れてきました。これらの学習を通して、お子さんは岩見沢が好きになってきていると思えますか。		ここ数年、休止していた「地域と関わる学習」も徐々に復活してきました。今後も保護者・地域の皆さんにご協力いただきながら、学びを広げていきます。

R5年度の学校評価について

R5年4月24日

主幹 中澤

1. 学校評価の目的とは

- (1) 各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ること。
- (2) 各学校が、自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者・地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること。
- (3) 各学校の設置者等が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の改善措置を講ずることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ること。

2. 今年度の自己評価について

○ 今年度の学校評価

1、自己評価

①授業づくり ②学級づくり ③体づくり ④学校経営 の4領域について、それぞれ具体的なゴールを示すとともに、その達成度及び方策について児童、職員、保護者からアンケートをとり、分析する。

2、学校運営協議会（CS）による評価（隔年評価 R4 実施・R6・R8 予定）
上記自己評価の向上に向けた取組を学校運営協議会で説明するとともに、地域参観日や各種行事等、様々な場面で委員より評価を受け、改善にいかす。

1、自己評価

「授業づくり」「学級づくり」「体づくり」「学校づくり」の4領域で取り組んでいる『目指す子ども像』の実現に向け、それを見取るためのアンケートと達成目標を明確に示し、その実現に向けて、計画的に取り組んでいくこととする。アンケートは以下の12項目を各段階で実施する。

【児童の自己肯定感の育成にむけた具体的な子ども像】

ひろがる学び【授業づくり】

- ① 自分事で取り組む子
- ② 仲間と学び合う子
- ③ 自分から学びを広げる子

つながる心【学級づくり】

- ① 自分の良さを知っている子
- ② 相手の良さを認める子
- ③ いじめを許さない子

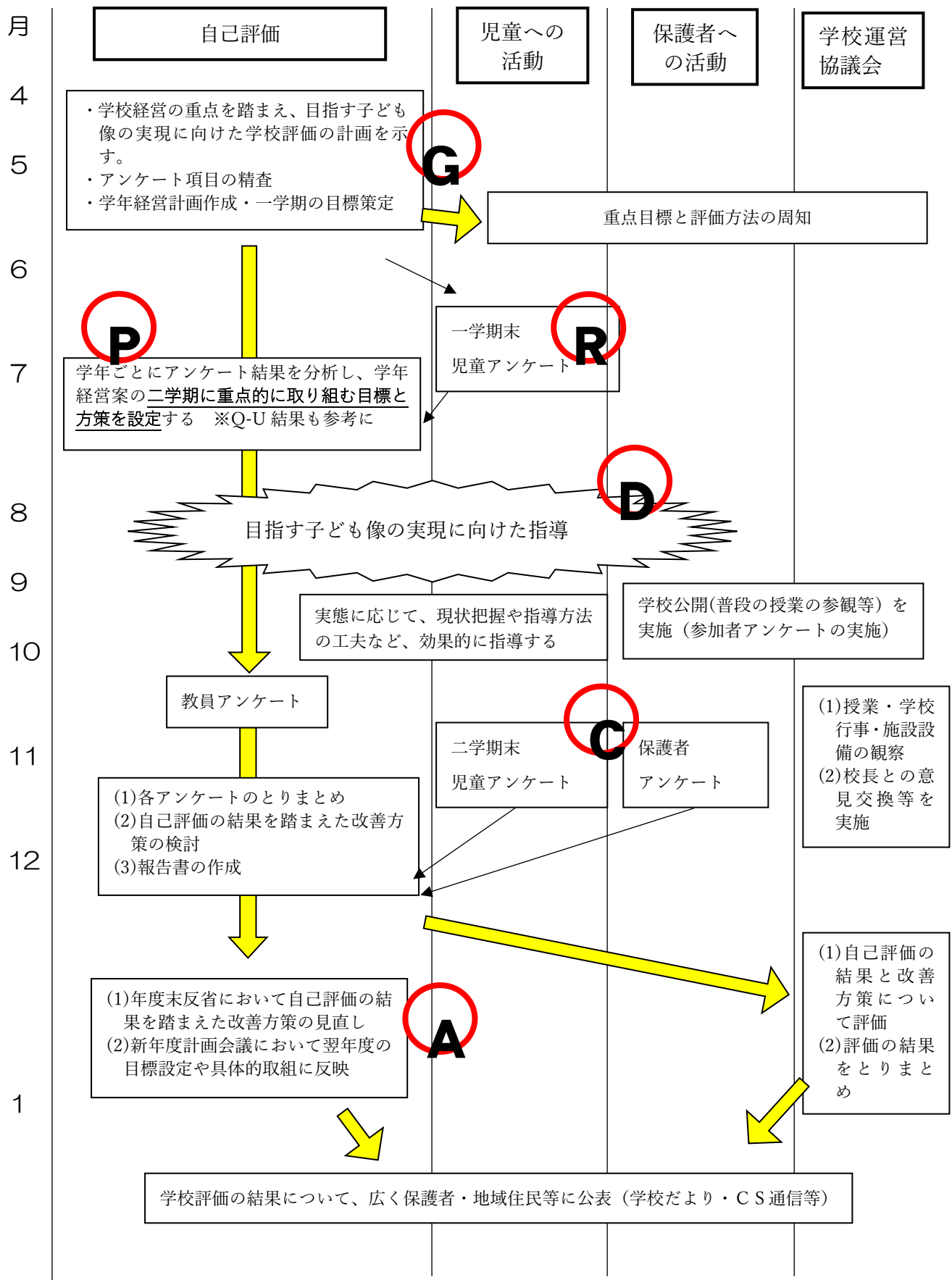
まけない体【体づくり】

- ① 楽しく汗をかく子
- ② 全力で運動する子
- ③ 体のことを考える子

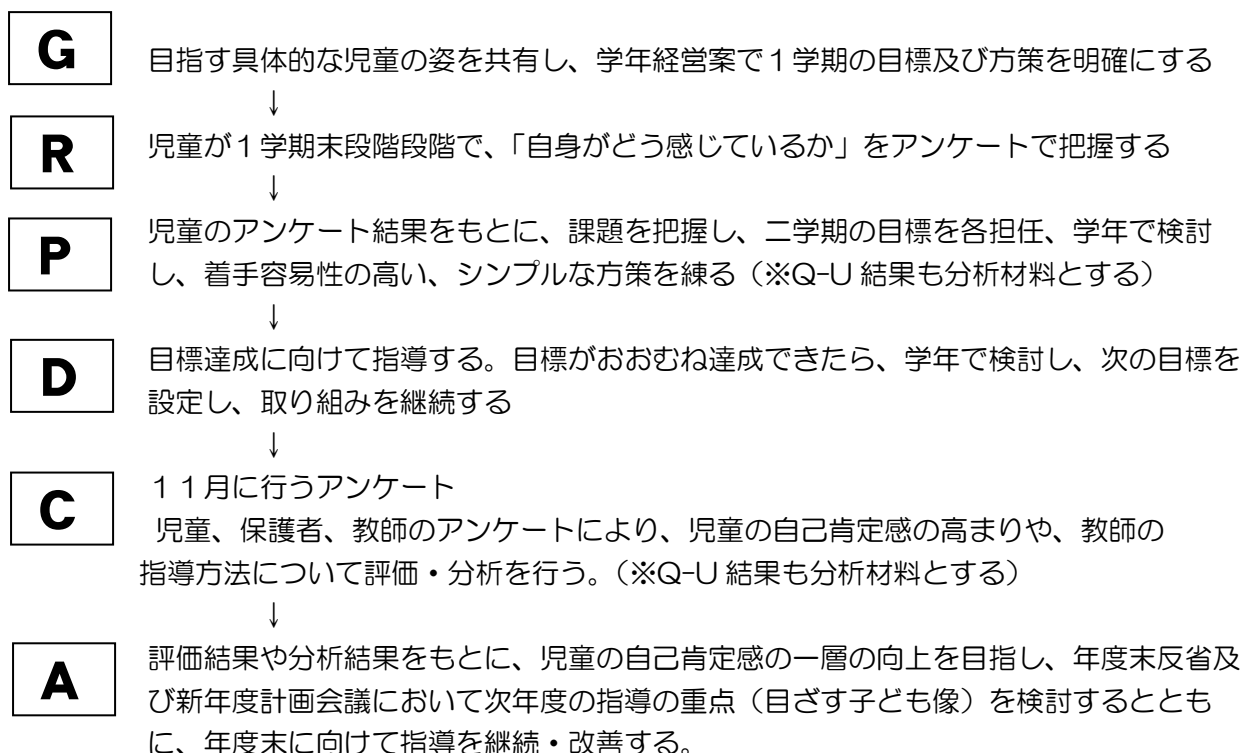
特色ある学校【学校づくり】

- ① 岩見沢が好きな子
- ② 友だちと助け合う子
- ③ 誰かのために行動する子

R5年度 学校評価の流れ



自己評価の流れ



4. 推進日程

4月24日(月) 職員会議で周知（評価方法及び日程の連絡）

↓ 5月 1日(月) 分掌会議でアンケート項目の意見集約

5月15日(月) 学校運営会議で方法及びアンケート項目の決定

5月17日(水) PTCA 役員会で説明

↓ **説明後、文書等で保護者へ学校評価について周知**

6月下旬～ 学期末アンケート配付

↓ 7月19日(水) Q-U研修

アンケートとQ-Uの結果から後期の指導計画をたてる

8月16日(水) 中間評価結果の振り返り提出

↓ **指導計画に沿って指導**

2学期参観日等で外部授業評価を実施する

11月下旬 児童・保護者・教職員アンケート配付

12月上旬 **アンケート結果をもとに年度末反省の実施**

12月11・12日 年度末反省臨時職員会議で次年度の「子ども像」協議

12月～1月 学校だよりで、アンケート結果の公表

1月22日(月) 定例職員会議で新年度経営方針の提示

2月5・6日 新年度計画会議

2月20日(火) PTCA役員会にて学校評価のまとめ及び新年度経営方針の説明を行う

R5年度 学校評価アンケートについて Vol.2

主幹

今年度の学校評価アンケートに向けて、文言の検討・整理をお願いした結果、以下のような文言となりましたので、ご確認ください。

1, アンケート項目

〇めざす子供像

ひろがる学び 【授業づくり】

- ①自分事で
取り組む子
- ②仲間と
学び合う子
- ③自ら学びを
広げる子

つながる心 【学級づくり】

- ①自分の良さを
知っている子
- ②相手の良さを
認める子
- ③いじめを
許さない子

まけない体 【体づくり】

- ①楽しく汗を
かく子
- ②全力で
運動する子
- ③体のことを
考える子

特色ある学校 【学校づくり】

- ①岩見沢が
好きな子
【ふるさと教育】
- ②友だちと
助け合う子
【共友タイム】
- ③誰かのために
行動する子



◎授業づくり ①興味・関心や見通しをもって自分から学習に取り組んでいる ②友だちと協力して学習している ③学んだことを、自分で復習・予習したり、さらに調べたりしている。	体づくり ①汗をかくほど、楽しんで運動している ②運動するときは、全力で運動している ③ケガをせず、健康を保つよう行動している
◎学級づくり ①自分にも相手にも良いところがある ②すすんであいさつをすることができる ③いじめは、どんな理由があってもゆるさない	学校づくり ①岩見沢が大好きだ ②友だちと、仲良く助け合って生活している ③みんなのために、できることをしている

2, 評価は5段階

そう思う ～ だいたいそう思う ～ どちらでもない ～ あまり思わない ～ ぜんぜん思わない

3, 実施形態

1～2年生:マークシート 3～6年生:GoogleForm

令和5年11月15日

中央小保護者各位

岩見沢市立中央小学校
校長 細木 隆 浩

学校評価 保護者アンケートについて(お願い)

向寒の候 皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を頂いておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、本校は今年度『自分ごと(自分の事)』となる教育活動の推進を目標とし、全職員が一体となって取組を進めているところです。

つきましては、保護者の皆さまから見たお子さんの様子や学校について評価をいただき、今後の更なる改善に活かしていきたいと考えます。そこで、アンケートにご回答いただき、期日までに学校へご提出をお願いいたします。

尚、ご不明な点がありましたら、学校(22-0285)までお問い合わせください。

記

1 依頼内容 保護者アンケート (児童ごとの回答をお願いします)

2 回答期日 **11月22日まで**

3 回答方法 ・選択問題は Web 回答をお願いします。

・回答は5択で、⑤→そう思う

④→だいたいそう思う

③→どちらでもない・わからない

②→あまり思わない

①→ぜんぜん思わない でご回答ください。

・自由記述欄は、Web の他、本紙裏面に記載し、提出いただいてもかまいません。中央小学校の教育活動をよりよくするためのご意見等あれば、ご記入ください。

●Web 回答の方法

・次の URL にて回答をお願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/126lKCnm9kORzBhoPxdbT07eNAOCovVCSnS9O-ZTYRl4/edit>



4 備 考 ・アンケートに基づく評価結果及び記述への返答については、後日、学校だより等でお伝えします。ご協力をお願いいたします。

・PC・スマホ・タブレット等、Web 回答ができる機材がない家庭については、学校(22-0285)まで連絡をお願いします。

中央小学校の教育活動をよりよくするためのご意見等あれば、ご記入ください。

保護者氏名()

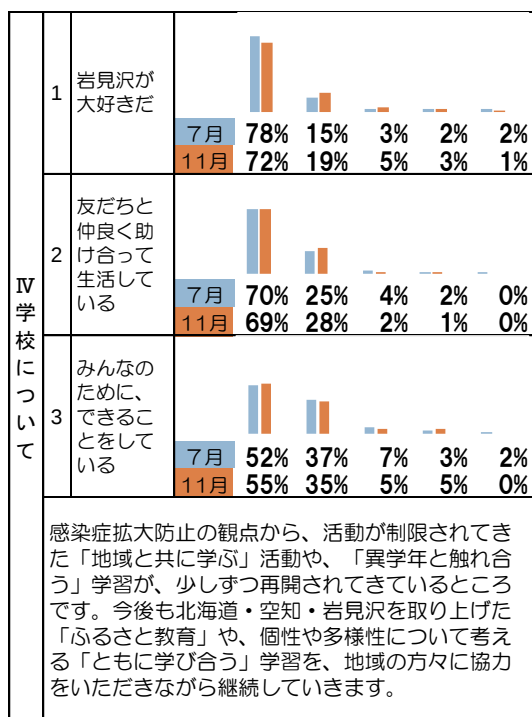
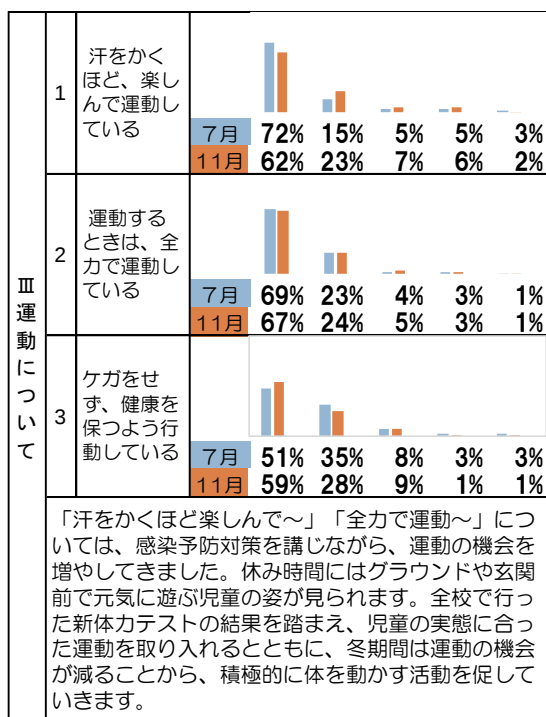
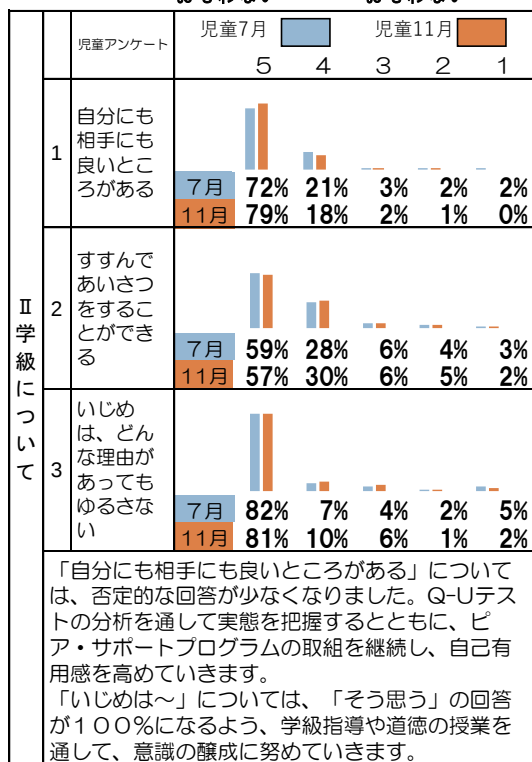
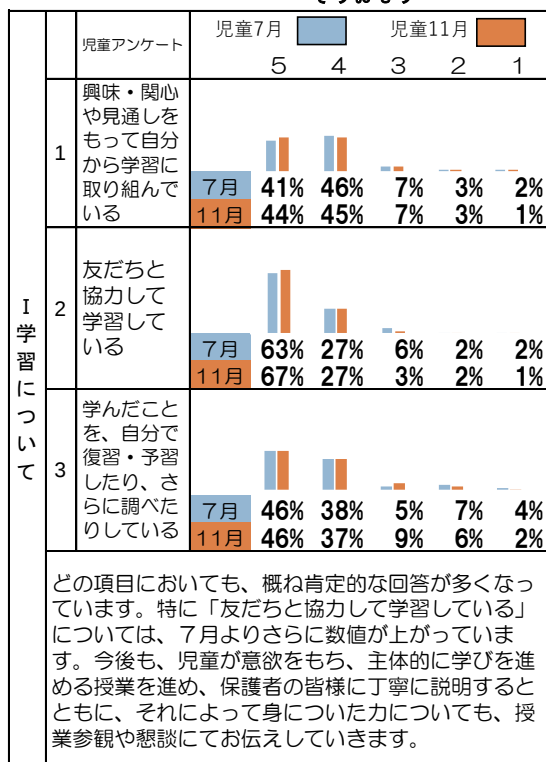
--

ご協力、ありがとうございました。

児童アンケート結果（５段階評価）

7月と11月に実施した児童アンケートの結果を比較・分析し、今年度の中央小学校の取組を振り返りました。

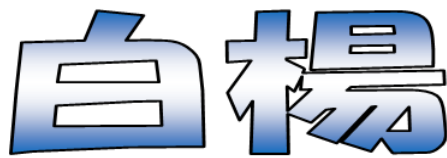
5：そうおう 4：だいたい 3：どちらでもない 2：あまり 1：ぜんぜん
そうおう おもわない



保護者及び児童アンケートの結果をふまえ、より良い教育活動を提供するため工夫していきます。

今回は5段階評価部分のみの結果です。保護者アンケートの自由記述面については、来月号で公表するとともに、学校としての見解をお伝えします。

今後も、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。



中央小学校 子供のめあて

- ◎ ひ る が る 学 び
- ◎ つ な が る 心
- ◎ ま け な い 体

岩見沢市立中央小学校 学校だより
令和5(2023)年12月22日(金)
学校評価特別号

学校評価アンケート(5段階評価)結果

学校評価アンケートでは、学校の教育活動をよりよくするためのご意見を、多くの方からいただきました。ありがとうございました。今回は「5段階評価」部分について、保護者アンケート結果の他、児童アンケート結果についてもお知らせいたします。

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ わからない ■ あまり思わない ■ ぜんぜん思わない

保護者アンケート結果(5段階評価)		
問1	学校は、基礎基本を身に付けた上で応用問題にも取り組む等の授業工夫を行ってきましたが、お子さんは、必要な学力を身に付けていると思いますか。	31% 52% 11% 6%
問2	学校は、子ども自身がめあてを立て主体的に学ぶ力が身に付くよう自主学習(にこたんノート)を推進してきましたが、お子さんは、家庭でも学習に取り組んでいますか。	38% 45% 9% 7%
問3	学校は、朝読書や読み聞かせ・iPadを活用した学習活動などの工夫を重ねてきましたが、お子さんにとって取組は有効だと思えますか。	43% 42% 13% 2%
問4	学校は、児童会を中心にあいさつ運動を進めてきましたが、お子さんは、家庭でも進んであいさつをしていますか。	36% 44% 12% 7%
問5	学校は、全校でピア・サポートに取り組み、相手の良さを認めあう子の育成に取り組んできましたが、お子さんは、相手に「すごいね」「上手だね」のような言葉をかけていますか。	42% 38% 14% 6%
問6	学校は、「いじめを決して許さない」指導を続けてきましたが、お子さんは、相手の気持ちを考えて行動していると思えますか。	42% 38% 14% 6%
問7	学校は、体を動かす遊びを推奨したり、授業でバルシューレを取り入れたりするなど、楽しんで体力向上する手立てを取り入れています。お子さんは、学校や家庭で鬼ごっこや遊具・ボール遊びなど、体を使って楽しく遊んでいますか。	49% 30% 14% 7%
問8	学校は、「全力で運動する子」の育成を目指し、体力向上に取り組んでいます。お子さんは、運動会・マラソン記録会や体育の授業で、一生懸命に運動に取り組んでいますか。	56% 35% 7% 2%
問9	お子さんは、バランスの良い食事や十分な睡眠、体を清潔にするなど、健康に気を付けた生活をしていますか。	34% 51% 12% 3%
問10	学校は、今年度、「岩見沢が好きな子」を増やしていけるよう、1・2年生は生活科の学習で、3～6年生は総合的な学習の時間で、岩見沢についてより深く学ぶ活動を取り入れてきました。これらの学習を通して、お子さんは岩見沢が好きになってきていると思えますか。	38% 42% 16% 4%